

2022 年度 事業報告書

I. 事業状況

新型コロナウイルス感染防止対策を講じながら「学術」「芸術」「スポーツ」「人的交流」の4つの事業に分類し、日本とドイツ及び欧州の学術及び文化交流事業活動を行った。

以下に事業活動の概要を報告する。

1. 事業活動の概要

【学術事業】

(1) 「第7回 若者文化シンポジウム」 —研究助成成果発表会—

1) 開催日時 : 2023年3月8日(水) 16:00~19:30

2) 場 所 : ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川

3) テーマ : 日本とドイツにみる異文化の受容と変容

4) 研究者 : ・テレサ クリスティーナ ジーラント氏

(ハイリッヒハイネ大学デュッセルドルフ 近代日本研究所 博士課程)

テーマ : 「日本の若者が持つ農村地域の認識にボランティア活動が与える影響について」

・松本 俊樹 氏

(大阪音楽大学 非常勤講師、立命館大学 授業担当講師)

テーマ : 「ドイツにおける宝塚受容の変遷 —「カブキ」からサブカルチャー・クィアカルチャーへ—」

・ベラ パオラ ショウダ 氏

(神戸大学 経済経営研究所 計算社会科学研究センター 助教)

テーマ : 「ソーシャルメディア (Instagram) における日本とドイツの若い女性の自己表現に関する研究」

・ディン ティ トウック ヴィエン 氏

(京都大学大学院 農学研究科 生物資源経済学専攻 博士後期課程)

テーマ : 「日本とドイツの若者のエスニック料理に対する好奇心 : ベトナム料理を例に」

モデレーター : 吉田 純氏 (京都大学大学院 人間・環境学研究科教授
・山岡記念財団諮問委員)

5) 参加者 : 83名 (オンライン参加含む)

●次年度研究助成採択者

①マルテ シェーネフェルト 氏 (ドイツ ヴッパータール大学 公安緊急事態管理研究所 助手、博士課程)

研究テーマ : 「青少年の自発的な防災活動への参加—日本とドイツの比較分析」

②欧陽 珊珊氏 (立命館大学大学院 先端総合学術研究科 一貫性博士課程 5回生
日本学術振興会・特別研究員 DC1 (2023年9月まで))

研究テーマ：「障害のある性的少数者」の若者がいかに社会運動に参加しているか：日本とドイツにおけるLGBT運動の比較から」

- ③山口 遥子 氏（独立行政法人日本学術振興会特別研究員（PD・東京藝術大学）
早稲田大学 非常勤講師）

研究テーマ：「日本とドイツにおけるリソグラフ文化の現在」

- ④歌川 光一 氏（聖路加国際大学大学院 看護学研究科 准教授）

研究テーマ：「若者の「趣味(Hobby)」に対する認識の日独比較」

- ⑤アンナ シュラーデ 氏（関西学院大学 産業研究所 准教授）

研究テーマ「ドイツと日本の若者間でのビーガンのライフスタイルの選択」

【芸術事業】

- (1)「スペシャルコンサート in ヤンマーミュージアム」

- 1) 開催日時： 2022年7月10日（日）14:00～16:00
- 2) 場 所： ヤンマーミュージアム
- 3) 演奏者： 大阪フィルハーモニー交響楽団団員他
- 4) 入場者数： 165名

- (2)「中学校吹奏楽部生徒への楽器クリニック&アンサンブル演奏会」(長浜市)

- 1) 開催日時： 2022年11月3日（木・祝）9:30～16:00
- 2) 場 所： 長浜北中学校、高月中学校
- 3) 講 師： 大阪フィルハーモニー交響楽団団員他

- (3)「第6回 大植英次による高校吹奏楽部公開レッスンコンサート」

(尼崎市)

- 1) 開催日時： 2022年11月6日（日）14:00～17:00
- 2) 場 所： あましんアルカイックホール
- 3) テーマ： ドイツ音楽を通して音楽の素晴らしさを分かち合おう！
- 4) 出演者： 指揮者 大植英次氏

(第1部)

尼崎市立大庄中学校 / 尼崎市立大庄北中学校

尼崎市立日新中学校 / 尼崎市立南武庫之荘中学校

(第2部)

兵庫県立尼崎高等学校 / 兵庫県立尼崎小田高等学校

<支援参加>

関西三大オケメンバー 他

尼崎市立尼崎双星高等学校吹奏楽部メンバー

- 5) 課題曲： 第1部 双頭の鷲の旗のもとに

— ヨーゼフ・フランツ・ワーグナー

第2部 歌劇「ローエングリン」よりエルザの大聖堂への行列

6) 入場者数： 768 名

(4) 「アート・デザイン・ものづくりのためのラボ」

1) 開催日時： 2022 年 4 月～2023 年 3 月

2) 場 所：

《実施内容》

2025 年に開催される大阪・関西万博への進出を目指し、度重なるオンラインブレインストーミングを通して、以下 3 つのテーマとプロジェクトチームが決まり、それぞれのグループが、各々のタイミングとアプローチ方法でプロジェクトを進めた。

① タイトル：ユートピアシアター／村としての劇場

バーバラ・エーネス&マックス・カルラ・アッシュンブレナー／
横山竹材

② タイトル：デジタル&アナログ建築プロジェクト

ハネス・マイヤー&アンスカー・シュタウト／匠弘堂

③ タイトル：暮らしと日常の中のデザイン

カイ・リンケ／佐藤清松商店

【スポーツ事業】

(1) セレッソ大阪スポーツクラブユースチーム、欧州遠征支援

1) 日程：2022 年 9 月 5 日（月）～9 月 13 日（火）

2) 場所：アルネド（スペイン）

3) 人数：選手 18 名、スタッフ 7 名

《実施内容》

世界の強豪チームと対戦することで世界レベルのサッカーを体感し、17 歳になったときには世界で戦える選手を目指すことを目的にセレッソ U-13 がスペイン遠征を行った。

この遠征を経験し、メンバーは最短/最速でゴールに向かうプレーが増えたり、技術が上がったことでチャンスは何度か作ることができたりと、成果を感じられる遠征となった。

【人的交流事業】

(1) 賛助会員年次総会

1) 開催日時： 2022 年 6 月 1 日（水）16:00～18:00

2) 場 所： ヒルトン大阪

3) 講 演： マルティン・エ パーツ氏

講演テーマ： 「ドイツのエネルギーシフトにおける水素エネルギー技術
—そのチャンスと課題について」

4) コンサート : 大阪フィルハーモニー交響楽団団員他

5) 参加人数 : 182 名 (オンライン参加含む)

《実施内容》

コロナ感染防止対策を行い、今年は3年ぶりに会場で開催(会場・オンライン併用)した。司会より役員紹介、次に山岡理事長挨拶、吹野尼崎副市長からの祝辞、雪野常務理事から事業報告をした後、エバートドイツ総領事より講演、そしてマリンバや弦楽のアンサンブルが披露され、その後の懇親会には98名が参加した。

(2) ヴィラ鴨川 クリスマスマーケット

1) 開催日時 : 2022年11月26日(土)

2) 場所 : ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川

3) 来場者数 : 約1,500名

《実施内容》

昨年に引き続き、今年度もコロナウィルス感染拡大を十分に考慮しながら、ヴィラ鴨川のクリスマスマーケットを開催。

シュトレンをはじめドイツのクリスマスを代表するお菓子や料理、ホットワイン、ソーセージ、アイスクリーム、お花などを販売、コンサートや、おたのしみ無料抽選会などを開催、また例年どおり無料のドイツ語体験レッスンが実施された。

(3) 大阪ドイツ映画祭 2022

1) 開催日時 : 2022年8月11日(木)

2) 場所 : 大阪工業大学 梅田キャンパス (OIT 梅田タワー)

《実施内容》

協賛として関わり、「50年後のボクたちは」「はじめてのおもてなし」

「陽だまりハウスでマラソンを」「アイム・ユア・マン 恋人はアンドロイド」

という4つのドイツ映画が上映された。

(4) ヤングリーダーズフォーラム (延期)

2. その他活動

(1) 賛助会員募集

2016年12月から募った賛助会員は、2023年3月現在、法人166社、個人41名の計207会員となった。